




各位

2019年12月19日

会社名  日本タングステフ株式会社  
 代表者名 取締役社長 後藤 信志  
 (コード番号 6998 東証2部、福証)  
 問合せ先 取締役執行役員 大島 正信  
 経営戦略本部長  
 (TEL 092-415-5500)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月16日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### ① 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,400	820	1,010	740	304.81
今回修正予想 (B)	11,200	370	510	490	201.36
増減額 (B - A)	△1,200	△450	△500	△250	
増減率 (%)	△9.7	△54.9	△49.5	△33.8	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	12,651	1,029	1,105	831	342.80

##### ② 2020年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,770	630	940	730	300.69
今回修正予想 (B)	10,800	460	850	780	320.53
増減額 (B - A)	△970	△170	△90	50	
増減率 (%)	△8.2	△27.0	△9.6	6.8	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	11,983	808	1,128	943	388.84

### ③ 修正の理由

2020年3月期の連結及び個別の通期業績につきましては、米中貿易摩擦の長期化を主要因として、中国市場の自動車、電子部品関連の需要が低迷し、衛生用品関連のNTダイカッターについても海外向けで顧客の設備投資抑制により低調に推移しております。これらの要因が当社及び子会社の受注動向に与える影響について精査しておりましたが、特にNTダイカッター関連の海外子会社の売上高及び利益が当初予想より大きく下回る見込みとなりました。また、中国子会社の事業構造改善を進めるに伴う費用が発生する見通しとなったことから、売上高、利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

以上により、通期業績の予想を連結、個別ともに修正いたします。

## 2. 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2019年5月16日)		45円00銭	85円00銭
今回修正予想		30円00銭	70円00銭
当期実績	40円00銭		
前期実績 (2019年3月期)	40円00銭	55円00銭	95円00銭

### 修正の理由

当期の業績が当初予想を大きく下回る見込みであることから、誠に遺憾ながら、期末配当予想を当初予想45円から1株当たり30円とすることといたしました。この結果、年間配当(中間配当1株当たり40円を含む)予想は、1株当たり70円となります。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上